

まど

8月23日(金)

はと組 防災センターへ

2019年9月3日発行
ひばりが丘明星幼稚園

震度3～5の地震、風速10～30mの暴風、火事により煙で満ちた部屋からの避難など様々な体験をしてきました。昨年北海道を襲った地震の記憶も新しく、防災センターの方のお話を聞く表情もとっても真剣！怖くて泣いてしまったお友達もいましたが、大きな揺れや、強い風を実際に体験したことで自然や災害の恐ろしさを身を持って感じる事が出来ました。

幼稚園に戻ってからは、他の組のお友達にも学んできたことを伝えよう、と話し合いをしました。どうやったら小さいお友達にもわかるかな？と考えた結果、避難する時に大切な「お・は・し・も」(押さない・走らない・喋らない・戻らない)をポーズと振付きの歌で発表することに！振付けは子ども達自身で考えました。

集まりでの発表ではひよこさん・あひるさんも、はとさんの真似をしてリズムに乗って揺れたり、一緒にポーズをしながらみんなで「お・は・し・も」を覚えました。集まりが終わったあと自然に歌を口ずさんでいる子も！大切な約束が楽しく身についたようです。



8月30日(金)避難訓練

はと組の「お・は・し・も」の話を受けて、避難訓練をしました。一階でガス漏れがあったことを想定して「お庭に逃げてください」と放送がかかると、初めて避難訓練を経験するひよこさんの中には、泣きたいのを我慢して涙をこらえながらみんなと一緒に逃げる子どもも

いました。ひよこ・あひる組は非常用滑り台や非常階段、はと組は教会から避難しましたが、みんな短い時間で上手に避難することができました。ただ…大きな声を出したり、お喋りが少し見られたので、次回はそこに気を付けて訓練ができればいいなあとと思っています。“備えあれば憂いなし”ですね。

